



新緑が美しい5月。植物の成長が勢いを増しています。

学校は、ゴールデン・ウィークが終わると、学習や係活動、委員会活動が軌道に乗っていきます。子供たちの考えや行動が年度始めに立てた目標に向かうものになっているかを、子供たち自身が確認・調整できるよう支援してまいります。



登下校時の荷物軽減推進中



小学生のランドセルには、教科書・ノート・ペンケース・ドリル・タブレット・給食セットなどが入っています。全国の小学生の教科書の平均ページは、2005年度が4857ページだったのに対し、2020年度は8520ページ。15年間で1.7倍になっているそうです。5・6年の国語の教科書においては、上下2冊ではなく、年間1冊。すべての教科でページ数が増え、英語や道徳が必修化し、教科も増えました。

そのため、数年前から小学生のランドセルの重さ問題がメディア等で話題になっています。

そこで、本校では、宿題等で必要になる場合を除き、昨年度から置き勉を可としています。どの教科書を学校に置いておくか、いつ持ち帰るのかをお子さんと話し合い、お子さんが判断できるようにしておいてください。



Q 家庭での音読は、どうすればよいですか？

A 学校で**児童が**(家庭で児童か保護者が)、国語の教科書の該当ページをタブレット端末で撮影し、保存した画像を見て音読します。

Q 算数の教科書に載っている宿題は、どうすればよいですか？

A 学校で**児童が**タブレット端末で該当箇所を撮影し、家庭で保存した画像を見ながら解きます。

※教科書の著作権については、問題がないということを確認済

タブレット端末は、毎日学校と自宅を往復します。

国語の教科書の音読における活用は、撮影したデータの持ち帰りだけではありません。すらすら音読することが難しい場合、撮影する際にテキストとして読み込ませ、編集をして、分かち書きをしたり、各文の文頭を行の上にくるように配置させたり、読み仮名を振ったり…、工夫次第で個別最適化させることができます。

子供たちの「〇〇だったらいいな。」

「〇〇になるといいな。」のために、ICT機器を最大限に生かしたり、一人一人の子供たちに合うように工夫したりすることもできます。



いつでも どこでも 大切に

タブレット端末の液晶画面の割れや結合部の破損が増えています。状況によっては、自費での修理となり、高額になるケースも生じています。

タブレット端末は市から貸与されているものであり、返却時まで大切に扱わなければなりません。**ケースに入れ、持ち運びすることを推奨**します。

破損等の不具合が生じた際は、早急にご連絡ください。

からだ P

おいしいお水あります

学校で飲める水は、水道水と浄水の2種類。市がウォータースタンド株式会社様と「SDGs教育の推進に向けた協定」を結んでおり、浄水器が設置されています。設置場所は、2階と3階の手洗い場の横です。水道水から12項目の不純物を除去したおいしい水を飲むことができます。

「水道のお水よりおいしい!」と、味は高評価。

水道水を飲むことに抵抗がある児童も「水筒のお水がなくなっちゃたから、ウォータースタンドのお水を入れました」と、質も高評価。

ウォータースタンドの背面上部にはSDGsに関するポスターが掲示されています。子供たちは、マイボトルによる給水の日常化が、自分にもできるSDGsの取組であることを学んでいます。

—お車で来校される方へ—

校内における安全走行へのご協力ありがとうございます。

お車で来校される際は、特別な場合を除き、体育館側通用門からの出入りとなります。出る車と入る車がある場合は「**出る車が優先**」となります。また、混雑緩和のため、「**混雑時は左折で入って左折で出る**」へのご協力もお願いします。